

○決算委員会

・予備費等承諾を求めるの件（七件）

件名	院議先	提出月日	参議院			衆議院			備考
			委員会付託	委員会議決	本会議議決	委員会付託	委員会議決	本会議議決	
平成二年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）	衆	四、 一、二四	四、 一、二四 （予）			四、 一、二四	四、 一、二四	継続審査	
平成二年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書	〃	一、二四	一、二四 （予）			一、二四	一、二四	継続審査	
平成二年度特別会計予算総則第十一条に基づき経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書	〃	一、二四	一、二四 （予）			一、二四	一、二四	継続審査	
平成二年度特別会計予算総則第十二条に基づき経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）	〃	一、二四	一、二四 （予）			一、二四	一、二四	継続審査	
平成三年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）	〃	三、三一	三、三一 （予）			三、三一	三、三一	継続審査	
平成三年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）	〃	三、三一	三、三一 （予）			三、三一	三、三一	継続審査	

件名	平成三年度特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(その1)	院議先	衆	提出日	四、三、三一	参議院	衆議院	衆議院	備考
委員会付託	三、三一(予)	委員会付託	委員会付託	委員会付託	三、三一	委員会付託	委員会付託	委員会付託	
委員会議決		委員会議決	委員会議決	委員会議決		委員会議決	委員会議決	委員会議決	
本会議議決		本会議議決	本会議議決	本会議議決		本会議議決	本会議議決	本会議議決	
衆議院		衆議院	衆議院	衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
衆議院		衆議院	衆議院	衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
備考		備考	備考	備考		備考	備考	備考	

・決算その他(九件)

備考欄記載事項は本院についてのもの

件名	昭和六十三年年度一般会計歳入歳出決算、昭和六十三年年度特別会計歳入歳出決算、昭和六十三年年度国税収納金整理資金受払計算書、昭和六十三年年度政府関係機関決算書	提出日	元、一二、二五 (第百十七回国会)	参議院	衆議院	衆議院	備考
委員会付託	二、一一、一一	委員会付託	二、一一、一一	委員会付託	委員会付託	委員会付託	第百十七回国会 第百十八回国会 第百十九回国会 第百二十回国会 大蔵大臣報告 未了
委員会議決	四、六、一八	委員会議決	四、六、一八	委員会議決	委員会議決	委員会議決	
本会議議決	四、六、一九	本会議議決	四、六、一九	本会議議決	本会議議決	本会議議決	
衆議院		衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
衆議院		衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
備考		備考		備考	備考	備考	

  

件名	昭和六十三年年度国有財産増減及び現在額総計算書	提出日	二、一、一九 (第百十七回国会)	参議院	衆議院	衆議院	備考
委員会付託	二、一一、一〇	委員会付託	二、一一、一〇	委員会付託	委員会付託	委員会付託	第百十七回国会 第百十八回国会 第百十九回国会 第百二十回国会 大蔵大臣報告 未了
委員会議決	六、一八	委員会議決	六、一八	委員会議決	委員会議決	委員会議決	
本会議議決	六、一九	本会議議決	六、一九	本会議議決	本会議議決	本会議議決	
衆議院		衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
衆議院		衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
備考		備考		備考	備考	備考	

  

件名	平成元年度一般会計歳入歳出決算、平成元年度特別会計歳入歳出決算、平成元年度国税収納金整理資金受払計算書、平成元年度政府関係機関決算書	提出日	一二、二二 (第百二十回国会)	参議院	衆議院	衆議院	備考
委員会付託	四、二四	委員会付託	四、二四	委員会付託	委員会付託	委員会付託	第百二十回国会 大蔵大臣報告 未了
委員会議決	六、一八	委員会議決	六、一八	委員会議決	委員会議決	委員会議決	
本会議議決	六、一九	本会議議決	六、一九	本会議議決	本会議議決	本会議議決	
衆議院		衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
衆議院		衆議院		衆議院	衆議院	衆議院	
備考		備考		備考	備考	備考	

件名	提出日	参議院			衆議院		備考
		委員会付託	委員会議決	本会議議決	委員会付託	委員会議決 本会議議決	
平成元年度国有財産増減及び現在額総計算書	三、一、二九 (第百二十回国会)	一、二九	四、六、一八 是認すると 議決	四、六、一九 是認しないと 議決	一、二四	継続審査	第百二十回国会 第百二十回国会 第百二十回国会 継続
平成元年度国有財産無償貸付状況総計算書	一、二九 (第百二十回国会)	一、二九	六、一八 是認すると 議決	六、一九 是認しないと 議決	一、二四	継続審査	
平成二年度一般会計歳入歳出決算、平成二年度特別会計歳入歳出決算、平成二年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二年度政府関係機関決算書	四、一、二四	四、六、一七			六、一八	継続審査	
平成二年度国有財産増減及び現在額総計算書	一、二四	一、二四			一、二四	継続審査	
平成二年度国有財産無償貸付状況総計算書	一、二四	一、二四			一、二四	継続審査	

昭和六十三年年度一般会計歳入歳出決算、昭和六十三年年度特別会計歳入歳出決算、昭和六十三年年度国税収納金整理資金受払計算書、昭和六十三年年度政府関係機関決算書  
昭和六十三年年度国有財産増減及び現在額総計算書  
昭和六十三年年度国有財産無償貸付状況総計算書

#### 委員長報告

ただいま議題となりました昭和六十三年年度決算外二件及び平成元年度決算外二件につきまして、決算委員会における審査の経過と結果を、御報告申し上げます。

昭和六十三年年度決算は、平成元年十二月二十五日国会に提出され、同二年十二月十一日当委員会に付託となり、昭和六十三年年度国有財産関係二件は、平成二年一月十九日国会に提出され、同日当委員会に付託となりました。

また、平成元年度決算は、平成二年十二月二十一日国会に提出され、同三年四月二十四日当委員会に付託となり、平成元年度国有財産関係二件は、平成三年一月二十九日国会に提出され、同日当委員会に付託となりました。

委員会におきましては、異例の措置として昭和六十三年年度決算外二件及び平成元年度決算外二件を一括議題とし、国会が議決した予算及び関係法律が適正、かつ、効率的に執行されたかどうか

を審査し、あわせて政府施策の全般について、広く国民的視野から実績批判を行い、その結果を、将来の予算策定及びその執行に反映させるべきであるとの観点に立ち、審査を行って参りました。

全体で十四回に及んだ委員会質疑では、決算否認と内閣の責任、公務員の綱紀粛正、国営木曾岬干拓問題の早期解決、決算調整資金整備の必要性、ODA検査体制の充実強化、第三セクター鉄道に対する安全・経営対策、証券・金融不祥事と損失補填問題、決算の国会提出時期等について論議が交わされましたが、詳細は会議録に譲りたいと存じます。

従来、決算の議決方式は、第一に「決算の是認」、第二に「内閣に対する警告」からなっておりましたが、今回もまた「警告」につきまして各党の意見が一致せず、決算を是認するか否かの議決のみを行うこととなりました。

質疑を終わり討論に入りましたところ、日本社会党・護憲共同を代表して村田理事、公明党・国民会議を代表して猪熊理事、日本共産党を代表して諫山委員、連合参議院を代表して井上委員より、昭和六十三年年度決算外二件及び平成元年度決算外二件は、いずれも是認することに反対の旨の意見が述べられ、また、自由民主党を代表して大浜理事より、昭和六十三年年度決算外二件及び平成元年度決算外二件は、いずれも是認することに賛成の旨の意見

が述べられました。

討論を終わり、昭和六十三年年度決算、昭和六十三年年度国有財産関係二件、平成元年度決算、平成元年度国有財産関係二件を順次採決に付しましたところ、これら六件は、いずれも多数をもって是認すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。

平成元年度一般会計歳入歳出決算、平成元年度特別会計歳入歳出決算、平成元年度国税収納金整理資金受払計算書、平成元年度政府関係機関決算書

平成元年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成元年度国有財産無償貸付状況総計算書

委員長報告

前ページ参照